

# 支援が届きにくいのは、**様々な障壁や制約が存在する**から



## 情報の伝達、手続の複雑化

とにかく自治体の支援の情報もこちらから調べないと分からないし、支援自体が少なすぎる。

日本語が不自由で書類を書くことができない。  
手続が面倒でサービス利用を諦めたことがある



## 本人による課題認知の不足

自分たちは困っていない。  
(困っていることに気付いていない)

経済的に困窮しているが、中長期的な見通しが立てられない。何をどうしたらいいか、分からない。



## 心理的な障壁(拒否感・警戒感)

昔、支援を受けたときに嫌な思いをしたことがあって。もう関わりたくない。

家計も赤字だし、子育てもうまくできていないし、人に知られたら「親として失格」と思われるのでは

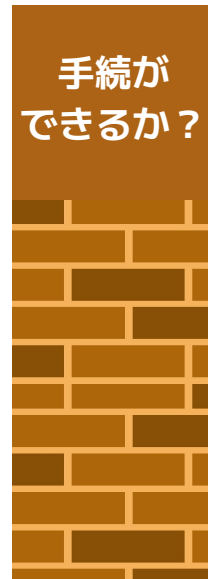
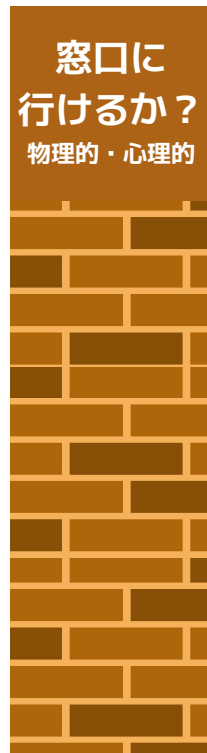
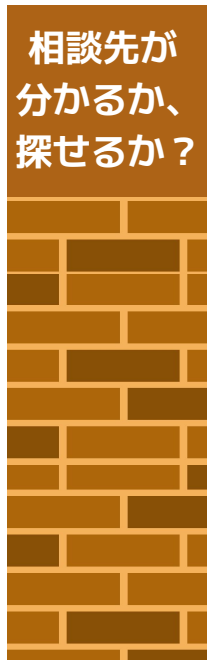
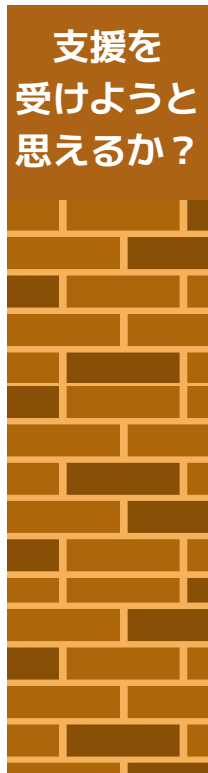
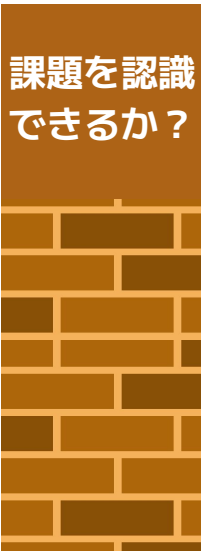


## 物理的な制約

仕事を掛け持ちしながら子育て。  
平日の昼間に窓口に行く余裕がない。

フードバンクやこども食堂に行きたくても、ガソリン代や駐車場台を出すお金の余裕がないです。

# 支援や相談を阻む、様々な障害



ここで  
待ってます  
自力で  
来てください



これらの障害を乗り越えた人だけが、支援を受けられる構造にある